

「原爆で非人間的苦難」

G7外相広島宣言採択

広島市で開かれた先進7カ国(G7)外相会合は11日、原爆投下で広島・長崎は「極めて甚大な壊滅と非人間的な苦難」を経験したとして、各国指導者の被爆地訪問を希望する「広島宣言」を採択し、開幕した。「核兵器のない世界」を唱導するオバマ米大統領の被爆地初訪問に期待をつなげる。日本政府が訴えきた核兵器の「非人道的性」は核保有国の反対で明記できなかった。中国が進める南シナ海での軍拡地点化に「強い反対」を表明した海洋安全保障に関する声明もまとめた。

議長を務めた岸田文雄外相は記者会見で、広島宣言について「短期的な文書だと評価した。宣言は、これまで被爆地を訪れた政治指導者が「深く心を揺さぶられた」とし、他の指導者らの訪問を希望するとの強い願いを共有



原爆犠牲者に献花するオバマ米大統領(左から4人目)。軍田外相(右3人目)と高島正樹(右11日午前、広島市の平和記念公園)

G7外相会合の成果

- 原爆を投下した米国を含めた核保有国の現職外相が平和記念公園を初訪問
- 原爆投下で広島・長崎は甚大な壊滅と非人間的な苦難を経験したとして、各国指導者による被爆地訪問を希望する「広島宣言」を発表
- 中国を念頭に南シナ海での現状変更にも強く反対し、軍事拠点化の自制を求める声明を発表
- 議長声明で過激派組織「イスラム国」による残虐行為や北朝鮮の核・ミサイル開発を強く非難。北朝鮮に拉致問題への迅速な対応を要求

(5面に「広島宣言」全文、2、5、31面に関連記事)

G7は、幅広い外交とめめ議長声明と、軍表、安倍政権はこれら、5月の主要国首脳者らとの訪問を希望するとの強い願いを共有

① 先進7カ国(G7)外相会合は、何を採択して閉幕しましたか？

② 今回のG7外相会合の成果の中で、あなたは、どれが一番価値があると考えますか？

③ その理由を書きましょう。

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

したと明記した。核保有国と非保有国の対話促進も訴えた。

北朝鮮の核開発などによる安保環境の悪化に言及。核抑止力維持の必要性を念頭に「国際社会の安定を推進」する形で核なき世界への環境醸成を目標とした。中国が核弾頭数を公表しない現状を踏まえ、核戦力の透明性向上を要求した。

海洋安保に関する声明では、南シナ海での中国の軍事動向を懸念し「緊縮を高める威嚇的、威圧的な一方的行動」と批判し、国際法に基づき紛争の平和的解決を要求した。沖縄県・尖閣諸島を抱える東シナ海情勢にも懸念を示した。

議長声明では、過激派組織「イスラム国」の行動計画を策定し、難し、拉致問題に直ちに対処するよう北朝鮮に強く求めた。

議長声明では、過激派組織「イスラム国」の行動計画を策定し、難し、拉致問題に直ちに対処するよう北朝鮮に強く求めた。

オバマ氏訪問 最終判断へ

日米関係筋は11日に広島を訪問する環境が整ったとの認識を示した。

原爆資料館見学を踏まえ、大成功だった。オバマ氏はケリー氏について近く最終判断する。関係筋によると、両